1 INS ネット 64 を使用して、インターネット接続(端末型ダイヤルアップ)する

INS ネット 64 を使って、インターネットに端末型ダイヤルアップ接続します。



■ 設定のポイント

- · 設定用のパソコンを1台決め、WWW ブラウザによる設定を行います。
- ・ 本商品の IP アドレスは、新規 LAN を構築する場合は初期値のままお使いください。既存の LAN に接続する場合は、既存 LAN のネットワークに合わせて変更してください。
- · インターネットプロバイダから通知された、電話番号、ユーザ ID、認証パスワード、DNS サーバアドレスを設定します。
- ・ 既存の LAN に DHCP サーバがある場合は、本商品の DHCP サーバ機能を「使用しない」に設定します。

■ 動作条件

インターネットプロバイダに接続

 インターネットプロバイダ指定の DNS サーバ(100.101.102.103 と 100.101.102.104)を使用します(アドレスの 自動取得に対応する機能を持っていない場合)。

■ 設定例

インターネットプロバイダへの接続先の設定を行います。

1. 設定用のパソコンを1台決め、パソコンを本商品に接続します。 WWW ブラウザを起動したのち、本商品にログインします。 TOP ページが表示されます。
 「Quick 設定」メニューより「ISDN /プロバイダ接続(端末型)」画面をクリックします。



「ISDN /プロバイダ接続(端末型)」画面が表示されます。
 接続先を登録します。「接続先の設定」で「追加」ボタンをクリックます。



4. 「ISDN /プロバイダ接続(端末型)接続先の設定」画面が表示されます。 次の項目を設定します。

(1) 接続先情報

項目	設定例	備考
No	No1	
接続先名	ISP	判別し易い、わかりやすい名前を設定します。
接続先電話番号	012-345-0000	インターネットプロバイダとの契約内容にしたがって設定します。 OCN をご契約の場合には、「OCN ダイヤルアクセスサービス・
		アクセスホイント設定一覧」より一番近いアクセスホイントの 電話番号を選んで設定します。
ユーザ ID	Uid	インターネットプロバイダとの契約内容にしたがって設定し ます。 OCN をご契約の場合には、「認証 ID (ユーザー名)」の内容を設 定します。英字は大文字 / 小文字を区別して入力してください。
パスワード	pass1	インターネットプロバイダとの契約内容にしたがって設定し ます。 OCN をご契約の場合には、「認証パスワード」の内容を設定し ます。英字は大文字 / 小文字を区別して入力してください。



項目	設定例	備考
接続方式	自動接続	

IPMATET500RD V01.00 - Microsoft I	nternet Explorer					
」 ファイル(E) 編集(E) 表示(⊻) ま	3気に入り(A) ツール(D)	ヘルブ(円)				
◆ ・ → ・ ③ 戻る 進む 中止	(1) (1) (1) (1) (1) (1) (1) (1) (1) (1)	2000 🛐 👔 👔 🙀 検索 お気に入り	履歴	込 ∙ メール	日本 日	☑ • [※] 譙
] アドレス(D) 🛃 http://192.168.1.1/inde	×.htm					
	ISDN/プロバイタ	(接続(端末型) 接	売先の設定	2	戻る	設定 🖕 📤
SAVE						No. 1: 💌
ISDN	接続先情報(<u>*1)</u>	(必須)				
	接続先名	ISP			文字以内)	
▶ QUICK設定	接続先電話番号	012-345-0000				
 ▶ 浜置 ▶ ルータ機能 	ユーザID	Uid		-		
□ TA機能 □ 電話	パスワード	****				
 ▶ 状態表示 □ イベントログ 	接続方式 <u>(*2)</u>					
 	○ 手動接続					
 接続制限情報 の メール確認・転送 	· 自動接続					
C TO SEELU FAR	₩S 機能(*3)					
接続方式 <u>(*2)</u>	ixy DNS機	能を使用しない				
~	ixy DNS樓	能を使用する				
(「手動接続	エックを入れた	:際には、「DNSサーバ情報)の設定をする必	要があります。		
G A ML HA GE	「情報					
** 日勤接続	Sサーバア	ドレスを自動取得する				
	アドレス入力	の)DNSサーバアドレ	スを使用する	_		
	プライマリDNS	サーバアドレス 100.1	01.102.103			-
e]					🔰 🔮 インタ	ーネット

(3) Proxy DNS 機能

項目	設定例	備考
ProxyDNS 機能を使用する	チェックする	
(アドレス入力欄の) DNS サーバアドレスを使用する	チェックする	
プライマリ DNS サーバアドレス	100.101.102.103	インターネットプロバイダとの契約内容にしたがって設定し
セカンダリ DNS サーバアドレス	100.101.102.104	ます。 OCN をご契約の場合には、「ネームサーバ (DNS サーバ)IP アド レス」の「プライマリ」と「セカンダリ」の内容を入力します。 なお、自動取得をサポートしているインターネットプロバイダ では「DNS サーバアドレスを自動取得する」にチェックを入れ、 この欄に入力する必要はありません。



(4) マルチリンク PPP 機能

項目	設定例	備考
マルチリンク PPP 機能	使用しない	

5. [設定] ボタンをクリックします。

🚈 IPMATE1500RD V01.00 - Microsoft	Internet Explorer
」 ファイル(E) 編集(E) 表示(⊻)	お気に入り(4) ツール(1) ヘルブ(1) (1) (1) (1) (1) (1) (1) (1) (1) (1)
↓ 中 → → ◎ 戻る 逝: 中止	
」アドレス(D) 🛃 http://192.168.1.1/ind	Jexhtm 🔽 🔗移動 JUンク »
IPMATE1500RD	● 自動接続
ТОР	Proxy DNS 機能(*3)
全部開く 🔷 全部閉じる 🔺	C Proxy DNS機能を使用しない
SAVE ISDN	○ Proxy DNS機能を使用する ここにチェックを入れた際には、「DNSサーバ情報」の設定をする必要があります。
 > QUICK設定 > 装置 > ルータ機能 □ TA機能 □ 電話 > 状態表示 □ イベントログ □ 接続ログ 	DNSサーバ情報
□ 接続中ワ(音評) □ 接続申取債報 □ メール確認・転送 □ 手動発信・切断 ▶ メンテナンス	○使用しない ○使用する ●「使用する」にチェックを入れると過常の信の料金をしています。 設定↓
	(*1)「接続先名」は、接続先を区別する名前で 「接続先電話番号」は、接続するインター クリック ます。 「ユーザID」と「パスワード」は、接続するインターネットプロバイダから指定されたユーザID(またはログイン名)と認 証パスワードを入力します。

- **6.** 「ISDN /プロバイダ接続(端末型)」画面に戻ります。 [設定]ボタンをクリックします。
 - * 「LAN 側の設定」「常時接続」「タイマ接続」「接続先の選択条件」の設定は不要です。 初期状態のままでお使いください。

7. 再起動画面が表示されます。

[保存・再起動] ボタンをクリックすると、再起動されます。 本商品の液晶ディスプレイに「ISDN READY」が表示され、POWER ランプが緑点灯したら、設定完了です。

